

因島高校を支援する会

発行 因島高校を支援する会
会長 竹中啓修
事務局：因島高校PTA
108452-4-1281
題字 竹中啓修

松浦幸男県議会議員に聞く

魅力ある因島高校とは 長期的展望にたった教育

聞き手 因島高校を支援する会会長 竹中 啓修
因島高校PTA会長 村井 圭一



松浦幸男県議会議員

松浦 教育予算は、増加しつつある。広島県の産業再生の鍵は、教育にある。他県からの誘致をするとき、広島県の教育レベルに不安があれば、勤務する本人は広島県に来るが、妻子は残して単身赴任となる。企業誘致を進めて産業再生を狙うには、教育がネックであった。企業誘致がすまなかつたのも教育水準の低さが原因だった。

一月十三日、広島県議会で文教委員として、教育に取組んでおられる松浦幸男県議会議員をお訪ねしました。

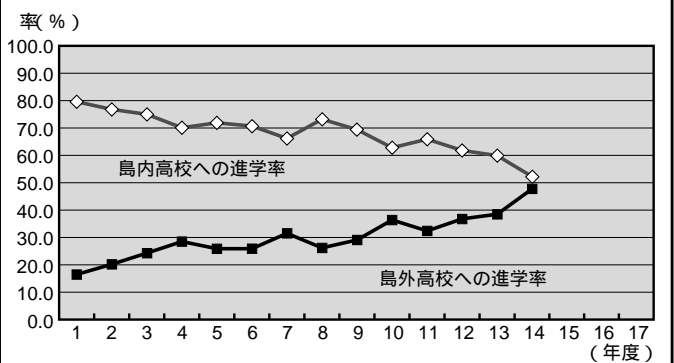
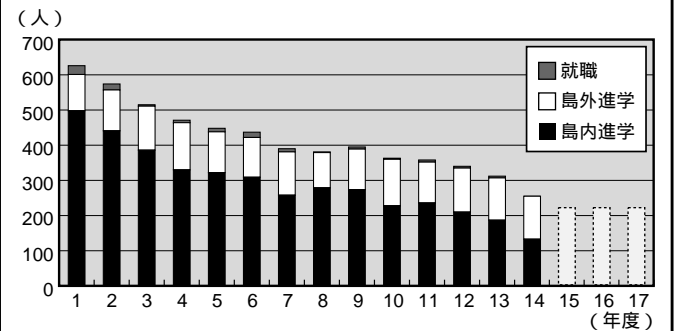
竹中 因島高校は、県下でも随一の設備の整った総合学科の高校に生まれ変わり、ご推進いただき、ありがとうございます。

松浦 因島高校が、よくなってきたと、よくきます。PTAや支援する会の熱心な努力に感謝しています。

村井 広島県は、教育県広島島の再生に取り組んでおり、広島県のセンター試験の全国順位が、下位から中位に上がってきましたね。

因島市内中学卒業生の進路推移

中学卒業生が減少する中、因島大橋の開通等により、本土進学校への通学が容易になり、島外進学者の割合が増えつつあります。因島高校の魅力度向上を図ると共に、皆さまのご支援をお願いします。



松浦 先生のレベルアップのためには、研究授業をやること、保護者だけでなくプロの教師にみてもらうこと。そのために勉強するようになり、教師の力量もあがるだろう。

竹中 広島県でも民間登用の校長の評判がいいようですね。

松浦 民間の力、考え方の導入も大切だ。従来からの校長管理職の権限も本来の姿になってきています。

村井 今年から因島高校では支援する会や因島市の援助を得て、オーストラリアにホームステイ海外語学研修をはじめ、国際化の第一歩となりました。

松浦 いまや日常英会話は必須である。外国にホーム



村井PTA会長 竹中支援する会会長

松浦 機械科、家政科、商業科、進みたい分野に応じたんでできるということだ。

村井 因島高校は、総合学科になった。どう履修させるか、どう生かせばいいでしょうか。

松浦 今、卒業しさえすればいいという子もいる。全部入学させて、全部卒業させる。おまがちがいの入るも厳しく、出るも厳しく

村井 昨年から、因島高校も入試が厳しくなりまし

松浦 最近、本土の高校に通うことに抵抗がなくなっている。昔は、本土の高校に通うには、朝五時に起きて船で通わなくてはならなかった。今は、バスで便利。因島高校にいくのと、尾道の高校に通うのと時間の差は、変わらない。だから、本土の高校に負けない魅力が必要です。

松浦 国立に何人合格させるか、目標を作ることだ。それを中学生や親にPRすることだ。

竹中 今、卒業しさえすればいいという子もいる。全部入学させて、全部卒業させる。おまがちがいの入るも厳しく、出るも厳しく

松浦 因島高校と比べてほ

村井 近隣のある高校では、先生が「ぜひ入学しなさい。国立高校に入学させますよ。」という確約を、中学三年生の個人個人に説得して回り、尾道、三原の進学校に行くつもり生徒をその高校に変えさせたと聞いています。

松浦 学校の預けたから何でもしてもらえというのでは間違い。教育や職は、本来家庭、親がやってきた。しかし、国民全体を早く同

松浦 因島では小中学校の学力テストの公開をはじめたが、いいことだ。学校ごとの発表をすれば、県で統一された問題テストを実施しているのだから、よしあしはつきりわかる。先生の力量もわかるし、切磋琢磨されレベルアップされてゆく。



竹中・村井 今日ありがとうございます。

松浦 広島県は、教育に力を入れていきます。熱心な取り組みのところには、重点的に予算も配置されます。高校の関係者、同窓会、PTAのかたが、よく考えてどういう高校にしてほしいか、どうあればいいか、もっと真剣に考えるべきです。

松浦 学校の預けたから何でもしてもらえというのでは間違い。教育や職は、本来家庭、親がやってきた。しかし、国民全体を早く同

松浦 学力の幅広い子たちがいる。そういう子をいかにやる気にさせるか。同じ指導方法では、学力の高い子は、物足りない。低い子はわからない。分数のわからない子は、そこから先は全然わからない。だから、習熟度にわかれた授業、クラスが必要だ。

因島高校資格取得を奨励

因島高校では、総合学科でカリキュラムが広く、幅広い分野での授業が行われていますが、各教科において関連のある資格を受験させ、将来の就職や人生設計

にプラスになるよう、取得の奨励をおこなっています。今年度の状況は次のとおり。

科目	級	合格者	科目	級	合格者
英語検定	2級	2	計算技術	4級	2
	準2級	15		2級	1
	3級	13			準2級
漢字検定	2級	3	3級	31	
	準2級	19		4級	11
	3級	17	2級		6
	4級	4		3級	14
危険物取扱主任者	7級	2	電卓		1級
	乙4種	1		2級	4
	丙種	3			3級
ワープロ(日検)	2級	1	簿記	2級	
	準2級	4		3級	1
	3級	15	簿記実務		2級
	4級	8		3級	1

合格体験記

福山大学薬学部 田頭知彦

志望校に合格できた。振り返ってみると、部活(体操部)中心の日々だったと思う。部活の方では厳しい練習の結果、中国大会や全国高校総体(インターハイ)に出場することができた。因島高校での三年間、厳しい部活動と勉強を両立できたように思う。

一年生の頃から、自分が将来何をやりたいとか、どんな方向へ進みたいとか、はつきりしていた。そのため、どの教科を選べばいいか分かっていたので、後に

なつて「必要な科目を選択してはなかった」と困ることなどなかった。三年生になってからは、受験勉強に真剣に取り組んだ。しかし、なかなか偏差値は上がらなかった。ショックを受けることもしばしばだったが、授業や放課後の補習、家での勉強にひたすら頑張った。そのような努力が実り、幸運にも指定校推薦枠の校内選考に残ることができた。(この学部には、二年連続で、一般公募推薦で合格し、

陶芸教室

因島高校公開講座のひとつとして、「陶芸教室」が開催されました。十一月二十六日、粘土で茶碗や皿をつくり、一月十四日、絵付けを行いました。生徒の作品と同時に釜焼きを行い、二十一日、釜から作品が取り出され、感嘆の声を上げました。



参加した市民は、「因島高校に立派な陶芸施設がある。市民も活用でき、ありがたいことだ。来年度も計画してほしい。」と話していました。

PTA 玄関靴箱に防犯カメラ設置を要望

因島高校では、玄関靴箱において生徒の靴の盗難が頻りに起こることから先生方も対応に苦慮しています。因島高校PTAおよび支援する会においても再発防止、生徒が安心して通学できる体制をつくるよう、協力を申し入れています。学校としては、先生が交替で見張りをすることも検討されていますが、盗難が再発していることか



ら、PTAの費用で「防犯カメラの設置」を要望申し入れました。

ホームページ開設、市民から好評

支援する会では、昨年十一月、ホームページを開設いたしました。因島高校のホームページも、内容が更新されましたので、見てみる人も多いようです。市民のお便りコーナーをもつけたところ、たくさんの方の皆さんからの反響や貴重なご意見がありました。ありがとうございます。



紹介させていただきました。

市民の投書箱

僕は、中学三年生です。友達も因島高校に行く予定なので、僕も行きたいと思っています。しかし、塾の先生は、「君の成績がよければ、尾道高校にいけるよ。勉強しようと思えば、それがいいよ。」と言われます。中学校の先生に言っていると塾の先生は、いい高校に入らせると塾の実績になるからそう言うんだよ。」と言いますが、「因島高校が絶対いいよ。」とまでは言いません。

因島高校は、いろいろなわさも聞きますが、僕はどうしたらいいでしょうか。(市内中学三年生)

僕は、中学三年生です。友達も因島高校に行く予定なので、僕も行きたいと思っています。しかし、塾の先生は、「君の成績がよければ、尾道高校にいけるよ。勉強しようと思えば、それがいいよ。」と言われます。中学校の先生に言っていると塾の先生は、いい高校に入らせると塾の実績になるからそう言うんだよ。」と言いますが、「因島高校が絶対いいよ。」とまでは言いません。

編集後記

受付が始まり、三月の入試ももうすぐだ。受験生は、最後の仕上げだ。今までの義務教育だったが、自分で進路を決めるスタートラインだ。よく考えて、悔いのないように進んでほしい。先日、青少年喫煙防止協議会が、たばこ販売共同組合の主催で開かれた。因島高校でも、生徒の喫煙は、こ

多分にもれず、悩みのたねの一つである。家庭で子供の喫煙を容認したら親は罰せられるそうだ。家庭での指導をお願いしたい。

就職祝い食事会

因島高校PTAは、2月5日、就職内定者に「就職祝い食事会」をブルマナー教室を開きます。食事会をいただきながら、実社会に出て必要なマナーの講習をするものです。就職事情の厳しい中、就職内定となった皆さんには、因島高校卒業生として、しっかり活躍していただきたいものです。

卒業式で日の丸が上がり、国歌「君が代」が流れるようになり、私達の時代の卒業式に近づいてきたと喜んでいきます。しかし、国旗国歌を嫌い避けてきた教育が何年か続き、その間愛国心をもたない生徒も出てくるのではないかと、旅行までの日々も自主的に有意義に過ごしているそうです。

学校や旅行会社の既製品と違った素晴らしい修学旅行の思い出となるでしょう。因島高校の修学旅行はどこに行くのか知りませんが、検討されてはいかがでしょうか。

岡野涼太君は、中国五県の強豪を打ち破り、五戦全勝で優勝。財間一誌君は、三勝二敗で、十二位となりましたが、実力は四段格であり、二年次、三年次が期待されます。岡野涼太君は、広島県代表として、平成十五年度福井県で開催される全国大会へ出場が内定しています。今後、因島高校が団体戦で全国大会へ出場し、全国優勝することも夢ではありません。